

# 進路通信

～ 汝の理想を星につなげ ～



青森県立木造高等学校進路指導部  
令和5年12月22日発行 第9号

## 大学入学共通テスト 本番に向けて

共通テストまであと20日程度。これからは学習面の対策も必要ですが、試験本番に向けての「心構え」も大切になってくる時期です。以下のポイントを押さえて、共通テストに臨みましょう。

試験日	出題教科・科目		試験時間
1/13 (土)	地理歴史 公民	「世界史A」「世界史B」 「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」 「現代社会」「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	2科目選択 9:30～11:40 1科目選択 10:40～11:40
		『国語』	13:00～14:20
	外国語	『英語』『ドイツ語』 『フランス語』『中国語』 『韓国語』	【リーディング】 15:10～16:30 【リスニング】 17:10～18:10
1/14 (日)	理科①	「物理基礎」「化学基礎」 「生物基礎」「地学基礎」	9:30～10:30
	数学①	「数学I」『数学I・数学A』	11:20～12:30
	数学②	「数学II」『数学II・数学B』 『簿記・会計』 『情報関係基礎』	13:50～14:50
	理科②	「物理」「化学」 「生物」「地学」	2科目選択 15:40～17:50 1科目選択 16:50～17:50

### 試験当日の過ごし方も考えておこう

共通テスト当日は、試験開始までの待ち時間の過ごし方も大切なポイント。参考書やノートなどで最終チェックをする、リラックスして待つなど、どんなふうにも過ごせば自分の実力が最も発揮できるのかを、模試や演習などを利用して確認しておこう。また、昼食時の気持ちの切り替えも重要だ。

### 優先順位をつけて問題を解くこと

時間を有効に使うためには、問題を解く順番も大切。解き始める前にすべての設問に目を通し、確実に解ける自信のある設問から解くよう心がけよう。

※左の表で、各教科の試験時間をしっかり押さえておこう。

### 自己採点を正確にするために

個別学力検査の出願は、大学入学共通テストの自己採点結果をもとに決定することになる。自己採点を正確に行うため、受験中は解答番号を問題冊子に必ず控えておこう。

1/13(土)～1/14(日) 正解等の発表

1/15(月) 自己採点

1/17(水) 予定 平均点等の中間発表

面談などで出願校を検討

1/22(月)～2/2(金) 国公立大出願

2/5(月) 予定 平均点等の最終発表

### 1点も無駄にしないマーク記入ルール

- わからない設問があっても、とにかくすべての設問にマークすること
- 訂正をする際には、跡が残らないよう完全に消しゴムで消すこと
- 1つの設問に2個以上のマークをしていないことを確認すること
- 「記入欄のズレ」などはないか、問題冊子と突き合わせて確認すること

### 持ち物チェックリスト

- 受験票・写真票
- 携帯電話
- 受験案内
- 眼鏡・コンタクトレンズ
- 黒鉛筆(H・F・HBいずれか)
- 雨具・防寒具
- 消しゴム
- 時計(計時機能だけのもの)
- 鉛筆削り(電動式を除く)
- ノート・参考書など
- 身分証明書
- ハンカチ・ティッシュ・マスク
- お金・交通費・切符など
- 常備薬
- お弁当・飲み物

### ★事故や病気などで大学入学共通テストが受験できない場合

受験生本人または代理人が、速やかに「受験票」に記載されている「問い合わせ大学」に行き、申請すれば、追試験を受験できる。申請の受付時間、詳しい方法などは、「受験上の注意」に明記されている。なお、大学入学共通テストの追試験は1月27日(土)・28日(日)に実施予定。

【問い合わせ大学電話番号】

0172-39-3973 (弘前大学 入試課)

# インターンシップ & 高大連携事業（1年次）

12月5日（火）・6日（水）の2日間を通して、インターンシップ&大学訪問が行われました。一般就職や公務員就職等を志望している生徒たちはインターンシップに参加し、進学を志望している生徒たちは12月5日（火）に青森大学、12月6日（水）に青森中央学院大学へ訪問しました。

## インターンシップ

インターンシップは主に就職や専門学校を志望している生徒が対象で、様々な業種の企業に訪問し、貴重な職場体験をさせていただきました。お忙しい中、受け入れしてくださった各事業所様には大変お世話になりました。

インターンシップの様子を伺うため、教員が各事業所へ訪問させていただきました。防火衣を着用しての放水の体験や、周知を目的とした広報誌の編集など各事業所でなければできない体験をさせていただきました。どちらの事業所でも、担当してくださった方の優しく丁寧なご指導と、生徒たちが笑顔で一生懸命体験活動に取り組んでいる姿を見させていただき、この二日間で学んだことは生徒たちにとって大変貴重な経験になったと思います。生徒の皆さんはこの経験を糧に、勉強や部活等にさらに積極的に頑張りましょう。

○インターンシップ事業所一覧（敬称略）

1 つがる市役所	11 木造郵便局
2 中泊町役場	12 五所川原郵便局
3 板柳町役場	13 鱒ヶ沢郵便局
4 深浦町役場	14 自衛隊 青森地方協力本部 五所川原地域事務所
5 鱒ヶ沢町役場	15 一心亭 イオンモールつがる柏店
6 つがる市消防署	16 一心亭 鱒ヶ沢店
7 五所川原消防署	17 パークイン五所川原
8 五所川原地区消防事務組合 北部中央消防署	18 美容室Crede
9 つがる警察署	ご協力いただき、 ありがとうございました！
10 つがる市社会福祉協議会	



## 高大連携事業

### 青森大学

青森大学訪問見学は、大学紹介動画（学内コンテストで上位入賞した学生の作品）によるオープニングで始まりました。

また、大学と高校の学びの違いや青大生の取り組み・生活スタイルについての説明やマレーシアからの留学生の話の交えた講話を聞きました。その後、薬学部とソフトウェア情報学部の全体講義を聞きました。

全体に対する講義の後には、11～14HRの4クラスに分かれてそれぞれ就職支援に関する取り組みの説明を聞いたり、施設見学をしたり、学食体験をさせていただきました。生徒達は、お弁当を持参したり、学食メニューを注文したりして学食を満喫していました。



### 青森中央学院大学

青森中央学院大学訪問見学では、まず全体説明ののち、施設見学をしました。図書館や講義室、実習を行う教室など、高校にはない施設を見て生徒たちは感動していました。

施設見学のあとは昼食です。カフェテリアを利用させてもらったり、学食のお弁当を注文したりして大学でしか食べられない昼食を満喫しました。

午後は、全体で探究に関する模擬講義のあと、希望する学科ごとにわかれて体験授業・授業見学をおこないました。

経営法学部の法学コースでは、大学生と合同で専門演習を行いました。最初は緊張して話せなかった生徒も、大学生の先輩方の優しい声かけのおかげで緊張も解け、最後の発表まで達成することができました。

